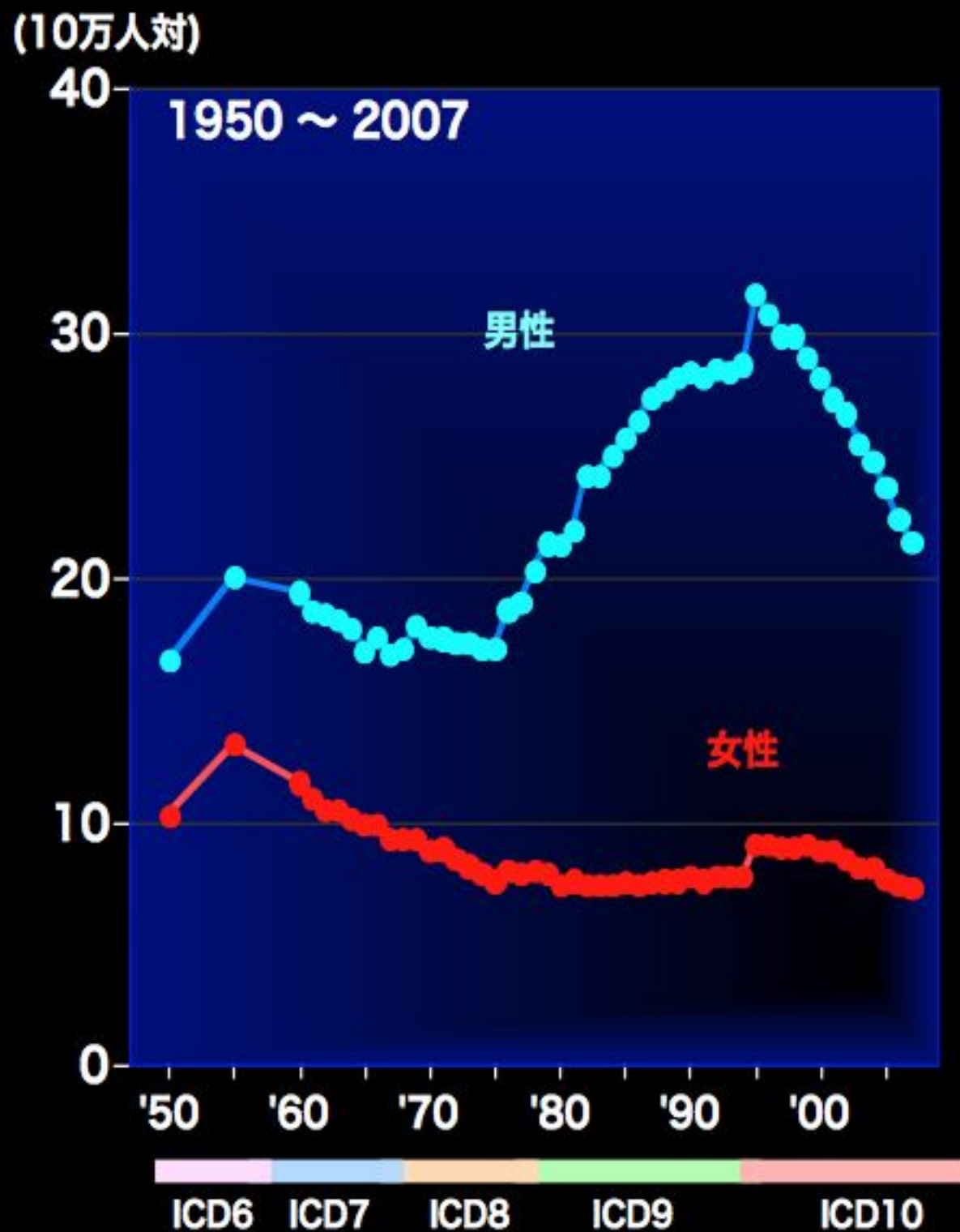
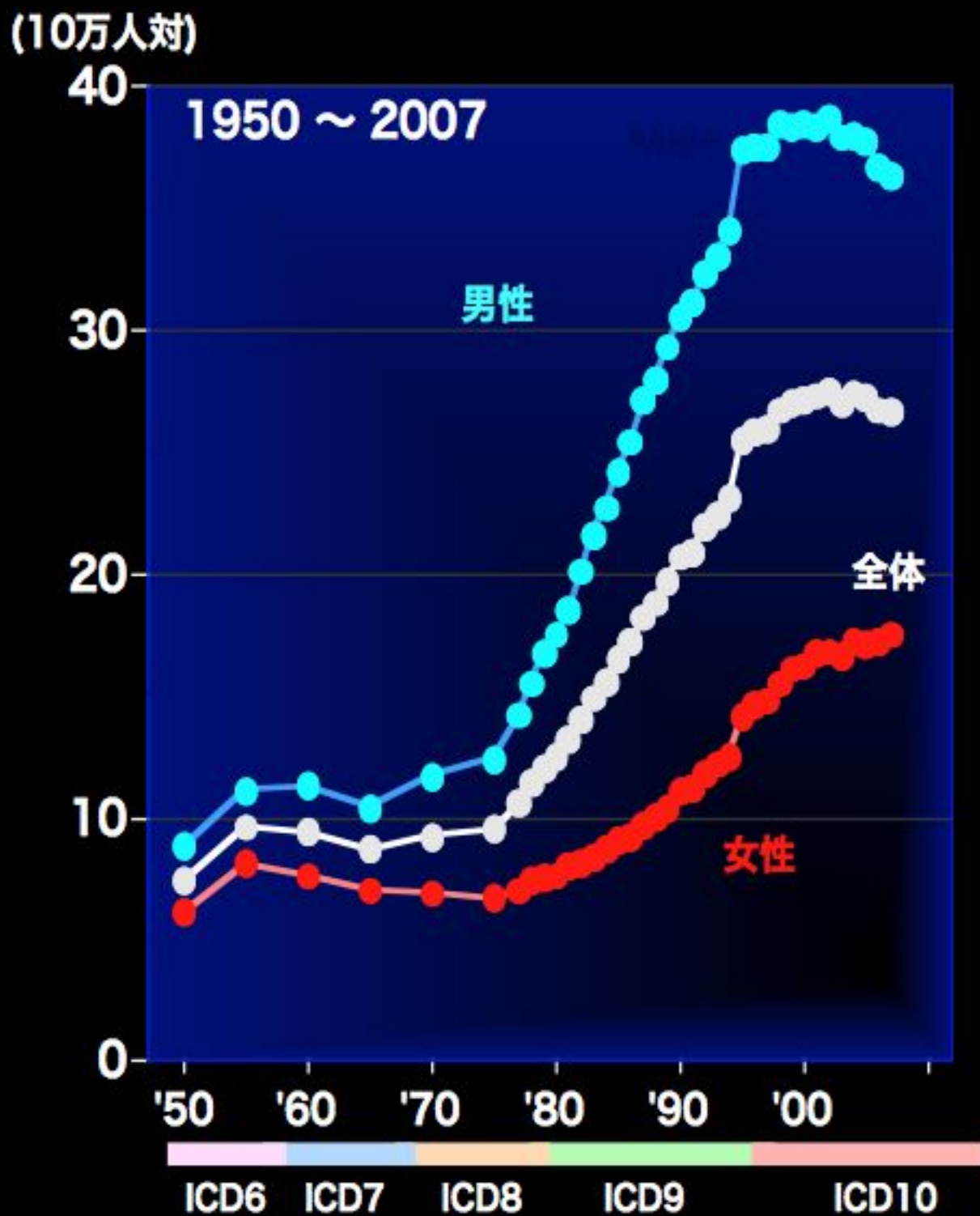


肝炎及び肝炎対策の現状にかかわる 疫学的考察

広島大学大学院 医歯薬学総合研究科 疫学・疾病制御学
田中 純子

わが国における肝がんによる死亡の推移



肝炎及び肝炎対策の現状にかかわる 疫学的考察

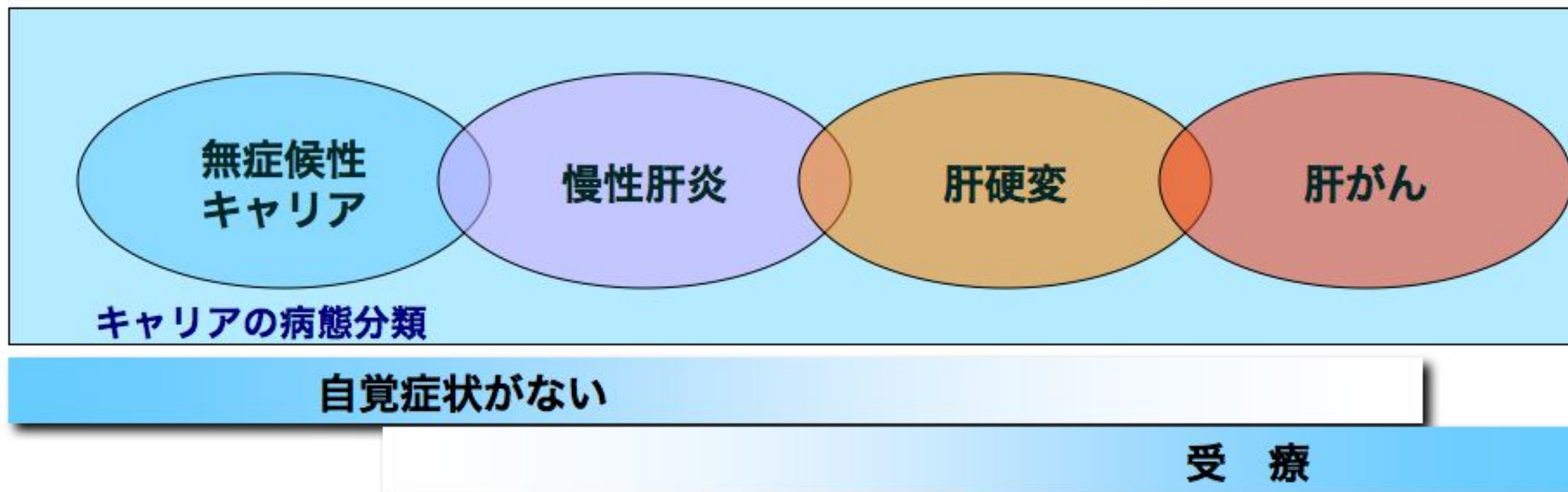
1. 患者数・感染者数について

2. 肝炎ウイルス検査等受診状況について

3. 肝炎及び肝炎対策の課題について

患者数・感染者数について

ウイルスの持続感染状態にある人：キャリア



病態別のキャリア数の把握は難しい。

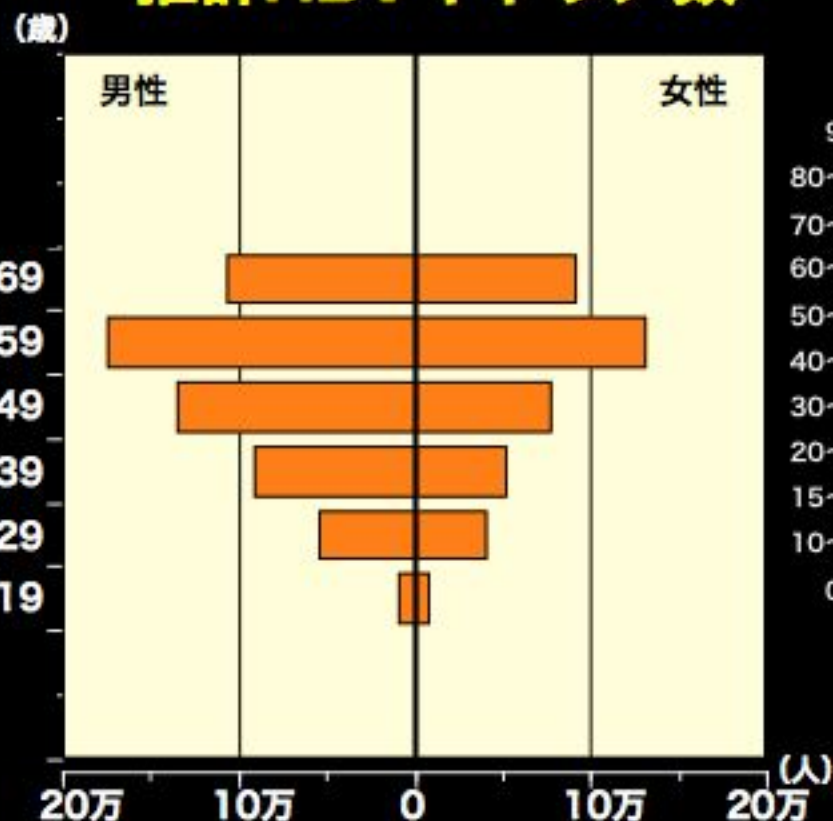
初回供血者集団（1995-2000年：約340万人）における感染率の把握を試み、試算（統一された測定試薬と判定基準による大規模成績）

わが国の人口ピラミッドと 年齢階級別にみた推計HBVキャリア数、HCVキャリア数

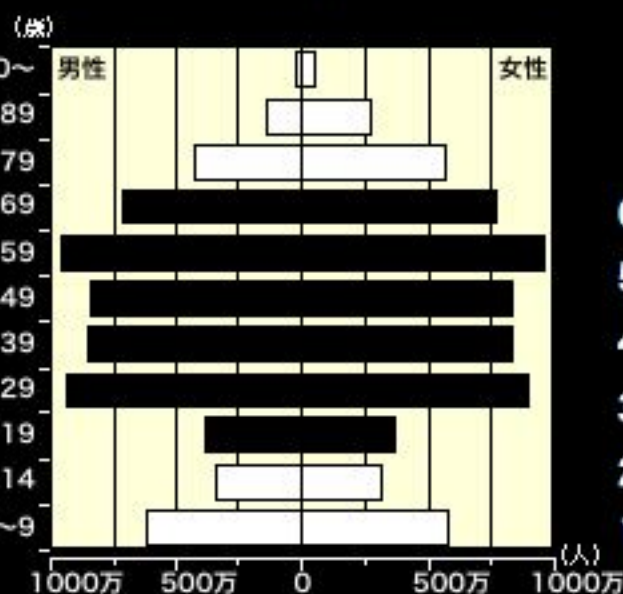
国勢調査人口 (2000年)

93,325,570人

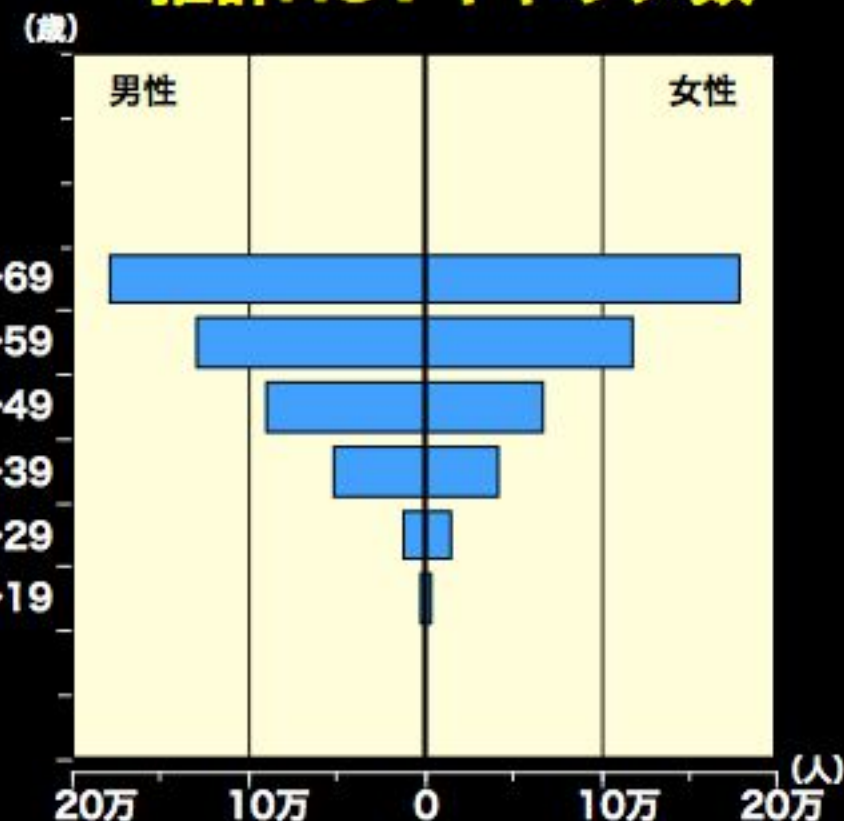
推計HBVキャリア数



967,753人
(806,760人～1,128,745人)



推計HCVキャリア数



884,954人
(725,082人～1,044,826人)

自覚症状がないまま潜在している15～69歳 (2000年時点) の年齢層における推計値